

記入例

国分寺市長 殿

施設等利用費請求書（償還払い）

私立幼稚園（新制度移行園除く）、国立大学附属幼稚園、特別支援学校

【令和6年4月～令和6年9月分請求用】

特定子ども・子育て支援提供証明書の発行年月日以降の日付をご記入ください。

- 消えるペンは使用しないでください。
- 訂正がある場合は、2重線で削除の上、正しい内容をご記入ください。

太郎
例) 国分寺 次郎

項の規定に基づき、施設等利用費を口座に振り込んでくださいます。ご記入の口座に同意します。

していることを国分寺市が住民票記載の住所に確認すること。

償還払いは半年ごとにまとめて行うため、原則半年分をご記入ください。（途中入退園・転出入を除く）

4 課税状況を国分寺市が確認すること。

施設等利用給付認定保護者の氏名を署名または記名押印ください。

1. 施設等利用給付認定保護者

フリガナ	コクフンジ ○○○	生年月日	〇〇年 〇月 〇日
氏名	国分寺 ○○ 印	現住所	〒185-〇〇〇 国分寺市〇〇-〇-〇

請求月に応じてご記入ください。
例：4月から9月分→4月1日～9月30日

認定通知書に書いてある種別と認定番号をご記入ください。認定番号が不明な場合は未記入でも構いません。

2. 認定子ども（認定子どもごとに申請して下さい）

認定種別	法第30条の4) <input checked="" type="checkbox"/> 第1号 <input type="checkbox"/> 第2号 <input type="checkbox"/> 第3号	認定番号	0000000
生年月日	〇〇年 〇〇月 〇日	フリガナ	コクフンジ △△
令和5年4月1日～令和5年9月30日の間の住所		氏名	国分寺 △△
<input checked="" type="checkbox"/> 現住所のとおり <input type="checkbox"/> 転入した <input type="checkbox"/> 転出した		上記で転入又は転出に該当した場合は転入・転出日を記入 年 月 日	

対象期間中に転入又は転出した場合は、転入・転出日をご記入ください。

3. 在籍する幼稚園等について記入

フリガナ	〇〇ヨウチエン	幼稚園等名	〇〇幼稚園
契約している利用料（何れかにレを記入し金額を記入）※1		<input checked="" type="checkbox"/> 月額	25,000 円 <input type="checkbox"/> 日額 円 <input type="checkbox"/> 時間 円
令和6年4月1日～令和6年9月30日の間の在籍状況		<input checked="" type="checkbox"/> 期間中在籍 <input type="checkbox"/> 途中入園した <input type="checkbox"/> 途中退園した	
上記で、途中入園又は途中退園に該当した場合はその年月日を記入 年 月 日			

利用料の設定が月単位を超える（四半期、前期・後期等）場合は、【当該利用料÷当該期間の月数】（記入例：後期分150,000円÷6か月＝25,000円）で当該利用料の月額相当分を算定し、月額欄の□にレを記入し、算定した月額相当分をご記入ください。

※1 利用料の設定が月単位を超える（前回の請求から内容に変更がない場合はチェックを入れてください。変更がある場合のみ下記に変更後の振込先を記入してください。）

4. 償還払いの振込先を記入してください（※2）

前回請求から振込先の変更はありません。※変更がある場合のみ下記に記入

振込先入の場合は支店名記入忘れず。ゆうちょ銀行の支店名が不明な方は「記号」を記入。		金種目	<input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 当座
〇〇〇	銀行・信用金庫	口座番号	00000000
	農協・信用組合	出張所	〇〇
		口座名義（カタカナ）	コクフンジ〇〇〇

※2 由請者と口座名義が異なる振込先を指定する場合は、国分寺市指定の委任状を提出してください。

申請者（施設等利用給付認定保護者）と口座名義が異なる振込先を指定する場合は、国分寺市指定の委任状をご提出ください。

5. 施設等利用費の償還払い請求の内訳を記入

請求額の算定は市に委任します。

今年度分の入園料を支払った場合に記入 (a) ※3		入園年月日 ○年○月○日		入園料 (90,000 円)	
利用年月日	今年度分の支払った入園料の月額換算額 (b=a/在籍月数) ※3※4	支払った月額利用料 (保育料) (c) ※3※5	支払額合計 (d=b+c)	月額上限額 (e) ※6	請求額 (dとeを比較して小さい方)
計算式	$b = a \div \text{在籍月数}$ 円	$c = \text{保育料}$ 円	$d = b + c$ 円	$e = 25,700$ (幼稚園の場合) 円	dとeで小さい方の金額 円
令和○年○月	7,500 円	25,000 円	32,500 円	25,700 円	25,700 円

請求額の算定は市に委任します。

にチェックをした場合、請求額は**未記入**でご提出ください。

⇒ご提出いただいた添付書類の金額・日数等に基づき請求額を算定いたします。

○添付書類 (請求書と併せて必ずご提出ください。)

- ・領収証 (入園料や保育料の支払を施設が証明する書類)
(口座振替の場合は、通帳のコピーなど利用料が個別で確認できる書類等でも可)
- ・特定子ども・子育て支援提供証明書 (支援の提供状況や内容などを証明する書類)

※領収証兼特定子ども・子育て支援提供証明書の提出でも可能です。

請求額の算定は市に委任します。

にチェックをしない場合は**請求額をご記入**ください。

・入園料の月額換算額 (b) : 今年度分の入園料を当該年度の在籍 (予定) 月数で除した金額を入力します (小数点以下端数切捨て)。※記入例の場合は÷12か月

・月額上限額 (e) * : 月途中の利用開始・利用終了の場合、日割り計算が必要になります (小数点以下端数切捨て)。

月の途中で利用終了する場合

$e = \text{月額上限額} (*) \times \text{退園日までの平日開所日数} \div \text{退園月の平日開所日数}$

7月12日退園 (退園日までの平日開所日数8日)、7月平日開所20日

$b = 90,000 \text{円} \div 4 \text{か月} = 22,500 \text{円}$

$e = 25,700 \text{円} \times 8 \text{日} \div 20 \text{日} = 10,280 \text{円}$

月途中で利用開始する場合

$e = \text{月額上限額} (*) \times \text{入園日以降の平日開所日数} \div \text{入園月の平日開所日数}$

4月14日入園 (入園日以降の平日開所日数11日)、4月平日開所20日

$b = 90,000 \text{円} \div 6 \text{か月} = 15,000 \text{円}$

$e = 25,700 \text{円} \times 11 \text{日} \div 20 \text{日} = 14,135 \text{円}$

○月額上限額 (*): 私立幼稚園25,700円、国立大学附属幼稚園は8,700円、国立大学附属特別支援学校は400円

記入していただいた内容に不備等があった場合、再提出をお願いする場合がございますのでご了承ください。